室蘭市の電気工

平電気」は26日、

JF.

室蘭·太平電気

産業用展示や

講習実施

地域の話題

2022年(令和4年)5月27日(金曜日)

ットの導入をサポー

ートする

「ロボットシステムインテ

用した施設で、産業用ロボ 蘭信用金庫支店の建物を利 を報道陣に公開した。

旧室

開設するロボットセンター

ボットの展示や試験操業、 グレータ(SIer)」事業

る。 する事業。 分野からの注目を集めてい 穴埋め策としてさまざまな は人口減による人 せた仕様に組み立てて納入 企業向けの講習会を行う。 トを工場などの求めに合わ SIerは産業用ロボッ 産業用ロボット 人材不足の

ターはさまざまな用途に活 太平電気のロボットセン

る。施設は昨年11 8台の体制にな 業用アーム型ロボ 用できる中型の産 骨2階建て延べ床 月に取得した、 く6台増やし、 ット2台を展示 面積約590平方 社員1人 ロボットは近 人が常 計

を前にする松見哲で産業用ロボットセンター

開ける体制を整え、 場責任者などへの講習会も 状態。今冬までに企業の現 がの旧室蘭信金 支店の建物 プンとする。 現在はプレオープンの

す。 を膨らませてほしい」と話 業用ロボットの動きを見 受ける。松見哲也社長は「産 て、具体的な活用イメージ 善にどう役立てるか相談を 動かしながら企業の業務改 ム型のロボットを実際に ロボットセンターではア

は地元の小中学生らの一般 目指している。 見学も受け入れる。 つきっかけにもしたい」と 長は「幅広い世代がロボッ 事業に参入し、 トやものづくりに関心を持 同社は3年前、SIer 業務拡大を センター 松見社

同社会0143・23・1 見学希望、 問い合わせは 室